

【第9回チャリティースイム イン さがみはら 開会式メッセージ】

「強くあること」

2011年3月11日（金）午後2時46分18秒

東日本大震災発生

あれから8年経った

死者・行方不明者 22,252人（昨年から53人増）

建物の全壊・半壊 404,934戸（昨年から2191戸増）

避難者数 51,778人（以上 2019年3月8日現在）

仮設住宅入居者数 3,418人（以上 2019年1月現在）

自然災害は、

どこにでも起こるもの

避けられないもの

広島土砂災害 2014年8月20日 死者77名

御嶽山噴火 2014年9月27日 死者58名

熊本地震 2016年4月14日 死者273名

今日（第9回チャリティースイム開催日）で、3年経つ

九州北部豪雨 2017年7月5・6日 死者40名

西日本豪雨 2018年6月28日～7月8日 死者224名

北海道胆振東部地震 2018年9月6日 死者42名

東日本大震災の後にも、これだけの自然災害が起こった

日本中に、世界中に、

そこには助けを求めている人々がいる

他者が困っているとき、

自分には何ができるだろうか

自分はどうあるべきだろうか

手を差し伸べることができるかもしれないけど、

その余裕が、自分にあるだろうか？

人を助けるためには、自分が強くなければいけない

その強さとはなんだろうか？

消防士や警察官、自衛官が、市民の命を救えるのは

自らの体を鍛え、恐怖に打ち克つ勇気を養ったから

身体能力の高さだけではなく、

自らの命を守り、他人の命を救う力を持っている

もし自分が被災したらどうするか
もし家族が被災したらどうするか
きっと考えたことがあるはず
では、それ以外の人被災したら？
例えば、寄付をする、ボランティアに行く
誰かのためにできることがある
それが、その人の余裕であり、強さだと思う
このチャリティー大会に参加していることも、そのうちのひとつ

第9回チャリティースイム イン さがみはら
参加者数 1,975名

あなたは、強いですか？
あなたは、もっと強くなれますか？
今日、自らを強くする日にしよう